

第2回総務文教常任委員会 概要報告

年 月 日	令和4年2月14日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	高橋伸典、山崎真由美、黒井徹、佐藤靖、清水一夫、遠藤隆男				
委員外議員	なし				
欠席委員	なし				

所管事務調査について

【1】公共交通について

1. スクールバスの運行状況について

名寄市スクールバス運行規程により、令和3年度は6路線の運行（名寄地区2路線、風連地区3路線、智恵文地区1路線）があり、年間運行委託料21,417,000円、年間燃料費は1,604,260円（1月分まで）である。

スクールバスの住民利用に係る文部科学大臣の承認については、「へき地児童生徒援助費等補助金に係るスクールバス・ボートの住民の利用に関する承認要領」による。

〈質疑等〉

Q 承認要領の中で「交通機関がない」とは、公共交通のことを言っているのか。バスやJRのことか。タクシーはどうか。

A 国の通達であるため、確認する。

2. 先進事例による研修

- ・広島県広島市「やぐちおもいやりタクシー」
- ・山口県周南市「鹿野地域等集合タクシーふれあい号」

3. 地域における公共交通の現状について

- * 地域住民の足を守るため、住民に寄り添った提言を考える。
- * スクールバスの住民利用について調査研究をする。
- * 令和4年第1回定例会（3月）での提言を予定していたが、より内容を充実させることを目的に先進事例の現地視察も行い、提言の時期を延期する。

報告者 総務文教常任委員会副委員長 山崎 真由美